

あらかわ産業ナビ

「あらかわ産業ナビ」は荒川区産業経済部が年間6回(5月・7月・9月・11月・1月・3月)発行する産業情報紙です。区内事業者や団体等を対象に7,000部を配布しています。



【日暮里ファッションデザインコンテスト2022】

新時代の服飾の「カタチ」を 日暮里繊維街から世界へ発信

SDGsを考慮した素材を無駄にしない作品がグランプリに

令和4年11月3日(木)から8日(火)までの6日間、日暮里地域活性化施設「ふらっとにっぽり」で日暮里ファッションデザインコンテスト2022公開展示会が開催されました。入選作品40点が、1階おもてなしスペースと大階段上に展示され、受賞した13作品の表彰式が9日(水)に行われました。秋晴れに恵まれた開催期間中は、施設正面のガラス扉が開放され、外国人や服飾関係の専門学校生を含む日暮里繊維街を訪れた多くの人が、作品を間近で鑑賞し写真撮影等を楽しんでいました。今回の作品募集テーマは「ファッション・チャレンジ2022-パラダイムシフト×NIPPORI-」。社会情勢の変化に伴うファッションに対する価値観や概念の変化を踏まえ、機能性と市場性を兼ね備えた新しいデザインを募集した結果、全国から、5,184点の応募がありました。グランプリ(経済産業大臣賞)には、小栗美幸さんのSDGsを考慮し、大切な素材を無駄にしないニット製造の特長を活かした成型編みの作品が選ばれました。



審査委員による最終審査会の様子



受賞者と受賞作品

【日暮里ファッションデザインコンテスト2022】受賞者3人をご紹介します
グランプリ(経済産業大臣賞):小栗美幸氏(おぐり・みゆき)
荒川区長賞:西科友理恵氏(にしな・ゆりえ)
独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長賞:茶谷愛理沙氏(ちや・ありさ)



3D撮影した受賞・入選作品をWebサイトでご覧いただけます。

■日暮里ファッションデザインコンテストと同時期に2つのイベントを開催!

ふらっとにっぽりでは、ベビーロック・スタジオ日暮里主催のミシンを使ったワークショップが6日間連続で開催。また、ファッション関連創業支援施設「イデタチ東京」に入居する事業者による各ブランドの紹介・販売会も行われました。



ワークショップの様子



ブランド紹介・販売会の様子

開催報告 テキスタイルデザイン×モノづくり

北欧のテキスタイルデザインとデザイナーの仕事

令和4年12月10日(土)、日本を代表するテキスタイルデザイナーの鈴木マサル氏によるトークショーとモノづくりワークショップが、株式会社ベビーロックの協力のもと、ふらっとにっぽりの大階段特設会場で開催されました。2部制で行われたクッションカバー作りでは、オリジナルブランド「OTTAIPNU(オットアイピヌ)」の彩り豊かな美しい北欧デザインに、参加者から感嘆の声が上がりました。



トークショーの様子



ワークショップの題材になったクッションカバー



【講師】テキスタイルデザイナー
鈴木マサル氏
東京造形大学造形学部
デザイン学科教授
有限会社ウンピアット取締役

【問合せ】経営支援課産業活性化係 [Tel] 03-3802-4807

新たな時代における地域経済活性化の推進

年頭に当たり、謹んで新春の御挨拶を申し上げます。

我が国の景気は、ウィズコロナの時代の中、エネルギー価格や物価の高騰、円安等により実質経済成長率等が影響を受けているものの、積極的な経済政策や外国人旅行者の受入制限の緩和等により、観光関連や飲食業などの内需を中心に緩やかに持ち直しつつあります。

こうした中、区では、原油価格・物価高騰等に対する緊急経済対策として「キャッシュレスポイント還元事業」を実施したほか、低利での融資や、設備投資への特別支援等を新たに開始しました。また、事業者をサポートする相談窓口や事業承継支援、就労支援など、区内事業者や区民の皆様に寄り添った支援策を継続して実施しております。

さらに昨年は、にぎわい創出の観点から観光情報誌「るるぶ荒川区(あらかわ遊園・尾久)」を作成し広く配布するとともに、あらかわ遊園で「謎解きイベント」を実施したほか、ふらっとにっぽりでも、「階段アート」を始め、日暮里ファッションデザインコンテストやミニコンサートなどを開催し、多くの方々に御参加いただきました。引き続き、荒川

区の特徴を活かした様々な事業を通じて、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

いま、地球温暖化への取組みは、企業経営においても重要な課題です。脱炭素経営に取り組むことによる企業価値向上を通じた競争力強化と同時に、コスト低減による経営基盤の強化が求められています。区では、経済と環境の好循環を目指す「グリーントランスフォーメーション」につながる設備の更新等について、新たな支援策の実施を予定しております。

今後も、こうした新たな時代のニーズに的確に対応し、区内経済を支える区内事業者や地域団体の皆様と積極的に連携を図りながら、地域経済が持続的に発展するまちづくりを進めてまいります。

結びに、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますようお祈りするとともに、引き続き皆様の御支援と御協力をお願い申し上げます。

荒川区長 西川 太一郎



参加者募集

東京ビッグサイトで製品・技術をPR 「機械要素技術展」共同出展企業を募集



機械要素・加工技術を一堂に集めた国内最大級の見本市「機械要素技術展」の荒川区ブースに共同出展する企業を募集します。製造業に関連する多くの方が来場する機械要素技術展に出展して、製品・技術を広くPRし、新たな販路の開拓に挑戦してみませんか。出展前に専門家からアドバイスを受けることもでき、初めての参加でも安心です。

出展期間	6月21日(水)~23日(金)
会場	東京ビッグサイト(江東区有明3-11-1)
募集企業数	7社(多数の場合、書面審査により決定)
対象	次の①~④の要件を満たす中小企業者 ①区内に製造拠点があること ②機械要素・加工技術に関連した事業を営んでいること ③申告の完了した直近の事業年度分の法人住民税等を滞納していないこと ④展示する製品やサンプルがあり、かつ会期中に接客対応できるスタッフを配置可能なこと
出展スペース	1社あたり約8㎡(予定)
出展料	1社あたり14万円
申込期限	2月28日(火)必着
申込み	所定の共同出展申込書に必要事項を記載のうえ、直近の事業年度分法人住民税等の領収書とともに担当までご提出ください ※共同出展申込書は、荒川区公式ホームページからダウンロードできます https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a021/kikaiyousobosyuu.html
問合せ	経営支援課経営支援係 [Tel] 03-3802-4808

参加者募集

第3回荒川区販路開拓セミナー 目標に向かって進むための人脈・販路のつくり方

起業家や小さな会社が夢を持って新事業に取り組みうとすると、販路、人材、人脈、広報宣伝、資金など様々な課題が立ちわだかまります。この課題に立ち向かうには、自分の持つ資源を洗い出し、行動し、他者とつながり、共創関係を築くというプロセスが重要です。また、将来予測が難しい領域でビジネスを進める上では臨機応変な軌道修正も大切です。

本セミナーでは、会社経営の危機を乗り越えてきた講師の経験を始め、人脈や販路を広げるために活用してきたノウハウと、そこで使ったいくつかのツールをご紹介します。



鈴木博文 講師

主な内容	①人脈と販路を広げるための方法~わずかなチャンスを広げる ②「Who am I?シート」と「人脈ネットワーク図」作成のすすめ ③ビジネスに活かすための「公募」の捉え方 ④潰れないための資金管理ツールのご紹介
日時	3月23日(木)15時~17時まで ※15時~15時30分までは第6回荒川区新製品・新技術大賞の授賞式を行います。区内事業者が開発した優れた新製品・新技術をご紹介しますので、授賞式からは是非ご参加ください
会場	ふらっとにつぼり 3階多目的スペース
対象	区内の中小企業・小規模事業者の事業主または従業員の方
定員	20人(申し込み順)
講師	鈴木博文氏(有限会社ソリューションゲート 代表取締役社長) 第5回荒川区新製品・新技術大賞において、同社の開発した「対話形式で子どもに算数を教えるロボット「ユニボ先生」」が最優秀賞(荒川区長賞)を受賞
申込み	〈① 申込みフォーム〉 Webの申込みフォームから必要事項を入力のうえご送信ください https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a021/hanrosemina3.html 〈② メール〉会社名、業種、会社所在地、参加者氏名、電話番号をご記載のうえ、お申込みください [e-mail] keieishien@city.arakawa.tokyo.jp 〈③ 電話〉下記「問合せ」先までお電話ください
問合せ	経営支援課経営支援係 [Tel] 03-3802-4808

補助金制度

【申請受付中】 原油価格・物価高騰等対策支援事業補助金

止まらない原油価格・物価高騰への対策として、固定費削減のために導入する設備投資を支援します。ぜひ、ご活用ください(設備導入前に申請が必要です)。

補助率

3/4

限度額

200万円

《補助対象設備の例》



対象者	以下の①、②の要件の両方に該当する中小企業者 ①直近決算期の売上高または税引前当期利益(個人事業者は事業所得)が直近決算期の前期または前々期の決算期と比較して減少している方 ②1年以上区内で継続して事業を営んでいる方
申請期限	2月28日(火)まで
問合せ	【商業、サービス業の方】 産業振興課商業振興係 [Tel] 03-3802-4674 【製造業、建設業、運輸業その他の方】 経営支援課経営支援係 [Tel] 03-3802-4808

融資制度

【区内企業対象】 「季節資金融資」をご活用ください



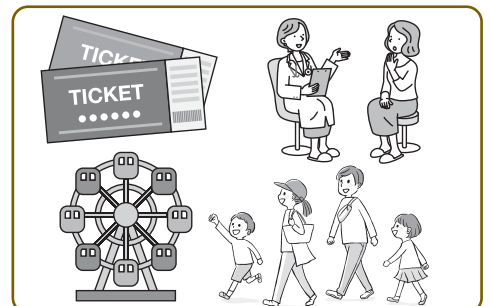
区では、年度末に一時的に必要となる資金を、短期かつ低金利で区内中小企業の皆さまにあっせんしています。

対象者	年度末に一時的に資金を必要とする方 季節資金融資を現在利用していない方
申込期限	3月3日(金)
融資限度額	500万円
資金使途	運転資金
返済期間	1年以内(据置期間6か月を含む)
利子補給	事業者負担0.5%、区負担1.4%(表面金利 1.9%)
信用保証料補助	全額補助(ただし、特別融資の利用3本目から補助率2分の1)
問合せ	経営支援課融資係 [Tel] 03-3802-4684 ほかにも多数の融資メニューがあります 詳しくは荒川区ホームページをご覧ください https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a021/jigyousha/jigyounuei/r2yushi.html

会員募集

中小企業・商店等で働く皆さまにお得なお知らせ 月額500円の会費で充実した福利厚生!

東京広域勤労者サービスセンターの運営する「フレンドリーげんき」では、催し物チケット等の割引あっせんや各種の給付金、人間ドック費用の補助など、中小企業や商店等で働く皆さまの福利厚生をサポートしています。ぜひ、ご加入ください。



フレンドリーげんき

入会資格	従業員数500人以下の区内企業に勤務する方及び事業主(長期継続雇用のパートの方も可)
会費	入会金:1人200円 会費:1人500円(月額)
主なサービス	①給付金の支給(祝金・見舞金・弔慰金) ②宿泊補助、レジャー施設等利用補助券の配付 ③映画観賞券・観劇・スポーツ観戦券・コンサート等チケットの割引あっせん ④人間ドック・インフルエンザ予防接種費用補助 ⑤区内共通お買物券・都内共通入浴券の特別料金販売
申込み・問合せ	一般財団法人東京広域勤労者サービスセンター 荒川区営業所 〒116-8501 荒川2-2-3 荒川区役所6階 [Tel] 03-3806-7581 [Fax] 03-3806-7588

広告募集

第37回川の手荒川まつり パンフレットへの広告掲載募集



4月29日(土・祝)に南千住野球場で開催する「第37回川の手荒川まつり」のパンフレットに掲載するPR広告を募集します。併せて、「会場内移動広告」も募集します。

【1】パンフレットへの広告掲載

体裁/発行部数	タブロイド版フルカラー 14,500部
配布期間・場所	4月中旬～29日(土・祝) / 区施設、川の手荒川まつり会場ほか

広告の大きさ	掲載料金
1コマ (縦2.5cm×横6cm)	1万円
2コマ (縦5cm×横6cm)	2万円
3コマ (縦8cm×横6cm)	3万円(表紙面は5万円)
6コマ (縦8cm×横12cm)	5万円
12コマ(縦8cm×横25.5cm)	10万円
24コマ(縦18cm×横25.5cm)	20万円



【2】会場内移動広告

会場内の指定場所でチラシやティッシュなどの広告物を来場者に配布できます。

広告料:3万円 募集:7団体(抽選)

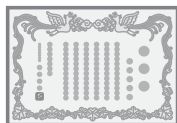
※配布員は2人まで。以降、1人増えるごとに1万円追加。

【1】【2】共通事項

申込期限	2月17日(金)
申込み・問合せ	川の手荒川まつり実行委員会事務局(観光振興課内) [Tel] 03-3802-4689 [Fax] 03-3803-2333

表敬訪問

東京マイスターが区長を表敬訪問



東京都優秀技能者(東京マイスター)は、都内に勤務する技能者のうち、極めて優れた技能を持ち、他の技能者の模範と認められる方が認定される制度です。都内で働く数多くの職人の中から、毎年40人の方が表彰されています。

今年度は、荒川区から4人の方が受賞する快挙となりました。令和4年11月22日(火)、「木工」の千葉富治さん、「寿司」の渡部昭彦さん、「鍛金」の福士豊二さん、「七宝」の畠山弘さんの4人が揃って西川区長を表敬訪問しました。いずれの方も、長年にわたり高い技能を發揮して精励しているだけでなく、各々の技術の継承やPR等に積極的に取り組み、各業界の発展に大きく貢献されています。



左から千葉富治さん、渡部昭彦さん、西川太一郎区長、福士豊二さん、畠山弘さん

会員募集

令和4年度 MACCプロジェクト分科会 「サステナブル経営研究会」会員募集



MACCプロジェクトでは、区内企業の皆様が50年後も元気に活躍するサステナブルな経営を実践するために、SDGsを中心とした戦略的な取り組みを研究する分科会を立ち上げることとなりました。3人寄れば文殊の知恵! 分科会に参加して、知恵を集めませんか?

本分科会では毎月1回の勉強会と、大学等とも連携した2～3か月に1回のオープンセミナー・相談会・企業訪問等様々なイベントを企画中です。随時新規入会受付中、皆様の参加をお待ちしております。

※分科会の参加には、原則MACCプロジェクトへの入会が必要ですが、オブザーバー会員としての参加も可能です。

申込み・問合せ

経営支援課産業活性化係 [Tel] 03-3802-4683
[e-mail] macc@city.arakawa.tokyo.jp

荒川区 MACCプロジェクト 分科会

協力事業者募集

「荒川区ふるさと納税返礼品」 協力事業者募集中



荒川区と地元特産品等のさらなるPRや地域活性化につなげるため、区では返礼品を伴うふるさと納税を開始しました。寄附者へのお礼として贈る「商品」や「サービス」をご提供していただく協力事業者を募集しています。荒川区公式HPに詳しいご案内を掲載していますので、ぜひご応募ください。

ふるさと納税とは?

ふるさと納税は応援したい自治体に寄附できる制度です。寄附者は税控除が受けられ、寄附のお礼として返礼品がもらえます。



協力事業者のメリット

全国に向け
お店の魅力をPR

返礼品がふるさと納税ポータルサイトに掲載され、全国の寄附者に向けてPRが可能です。



返礼品で
販路拡大に期待

成長中のふるさと納税市場。寄附者に贈答する返礼品で販路拡大が期待できます。



手数料、送料
負担ゼロ

ホームページ掲載料や送料は区が負担します。仲介手数料等もいただきません。



応募・問合せ

荒川区 ふるさと納税サポート室
[Tel] 050-5443-0293
[e-mail] support@arakawa.furusato-ig.jp

荒川区 返礼品募集

荒川区中小企業景況調査 令和4年度第3四半期(令和4年10～12月)

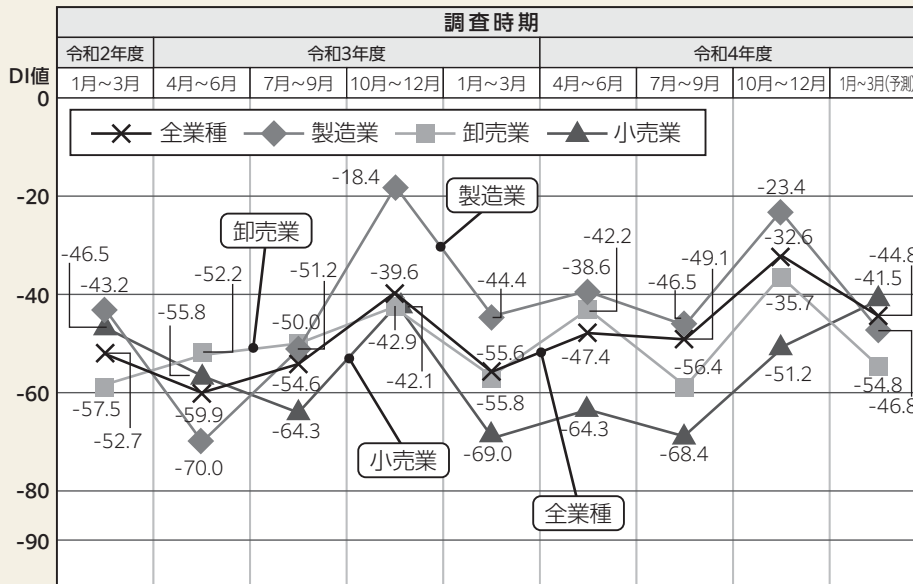
*区が区内中小企業200事業所を対象に実施した調査結果です。
*景況調査と併せて新型コロナウイルスの影響についても調査しました。
*調査時点は令和4年12月中旬。回収数は172事業所、回収率は86.0%でした。

- 【業況判断DI】▲32.6(前期は▲49.1)と大きく改善しました。次期は▲44.8と大きく悪化が予想されています。
- 【売上状況】前期に比べ「減少した」が43.0%、「あまり変わらない」が30.8%、「増加した」が26.2%となりました。
- 【原材料価格・原油価格高騰による影響について】「大いにマイナスの影響があった」が36.6%、「マイナスの影響があった」が48.8%で合わせて85.4%がダメージを被っています。「変わらない」が14.0%、「プラスの影響があった」が0.6%、「大いにプラスの影響があった」が0.0%。
- 【原材料・原油価格高騰を受けたコスト増加分の価格転嫁について】「全く転嫁できていない」が24.4%、「転嫁できたのは半分に満たない」が29.1%、「半分以上は転嫁できている」が33.7%、「全て転嫁できている」が4.7%、「コストが増加していないため転嫁する必要がない」が8.1%。
- 【原材料・原油価格高騰を踏まえた、固定費削減や省エネルギーに向けた設備の更新等について】「すでに設備更新を実施した」が5.8%、「実施する予定がある」が14.0%、「実施予定はない」が50.6%、「検討中」が29.7%となりました。

荒川区ホームページから景況報告の詳細・バックナンバーをご覧ください

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a020/sangyou/sangyoushinkou/20200120.html>

■ 全業種・製造業・卸売業・小売業の業況の推移



荒川区景況速報

検索

【問合せ】産業振興課管理係 [Tel] 03-3802-3359

令和4年度 荒川区産業功労者表彰

このたび、区では事業所功労者200人、功労事業所12事業所の他、以下のとおり荒川マイスター、商業振興功労者、観光振興功労者を表彰しました。



工場長 加藤 大介さん

荒川マイスター表彰 加藤大介氏 (有限会社桐山製作所)

繊細なガラス加工技術を受け継ぐ匠

「会社の創業者と同じ表彰が受けられて大変嬉しいです」と語る加藤さんは、1994年に桐山製作所に入社。以来約30年にわたり理化学ガラス機器製作に携わり、卓越した技術で高いレベルの製品を作り出しています。工場長に就任してからは、仕事の割り振りや後進の育成にも尽力しており、「職人一人ひとりの生き方が作業に反映されます。できるだけそれぞれの特徴を踏まえ、適材適所を意識しつつ、希望も考慮して仕事を割り振っています」と話してくれました。

自ら素早く作業を行い、仕事の種類や状況によって、早さが重要であることを身をもって教えることもあれば、細かく教えすぎず結果を見守ることもあります。ときには失敗しても、その結果身に付くものが財産になり、繰り返し経験することで成長していくと教えてくれました。

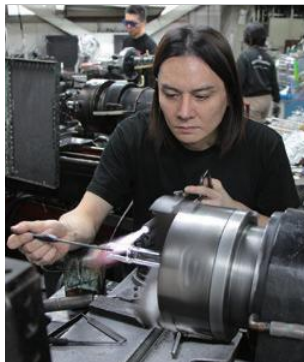
今後はコロナ禍で中断していた、小学校をはじめとする学校向けの社会科見学なども再開したいとのこと。見学者の中から将来の荒川マイスターが生まれるかもしれません。



表面の温度はガラスの色で把握します

修理は製品づくりより遥かに難しい

理化学ガラス機器の修理は、一から製品をつくるよりも遥かに難しい作業です。ガラスに欠損がない限り、卓越したパーナーワークと経験を駆使して、元のガラスに炎を当てて直します。加藤さんは「ガラスが寝ているうちに、気付く前に直す」と言います。状態を瞬時に見極め繊細に対応しないと、ガラスが反応してヒビが広がり破損してしまうからです。



手際よくパーナーワークを行う加藤さん



公式サイト



桐山レポート



特注品のオードブルトレイ



桐山製作所は昭和23年に創業した理化学ガラスや化学プラント装置の専門製造会社。大学の研究室や企業の研究所などへ化学の研究や実証に使う、高精度な蒸留・反応・濃縮・昇華・濾過・分析用のガラス機器を提供。オーダーメイド製作にも対応しています。
【公式サイト】 <https://www.kiriyama.co.jp>

【問合せ】有限会社桐山製作所 [Tel] 03-3802-0005 [住所] 荒川区東日暮里2-31-11



朝倉純子さん

代表 朝倉脩登さん

商業振興功労者表彰 朝倉脩登氏 (natural cafe こひきや)

地域活性化の新拠点となるカフェ

朝倉脩登さんと純子さんの夫婦で営む「こひきや」は、お食事やスイーツ中心の地域で人気のカフェです。落ち着いたおしゃれな店舗のため多くの取材を受けたり、ドラマなどの撮影現場にも使用されており、ロケ地巡りのお客さんが遠くから来るなど、商店街の活性化にも貢献しています。広告代理店、ゲーム会社のプロデューサーなどを経験する中で、お客さんの反応をダイレクトに感じたいと思い、7年前に独立。区の中小企業診断士や信用金庫の担当者、今も顧問をお願いしている税理士など、多くの人にお世話になり開業にこぎ着けたそうです。

メニューでは特に「うどん」にこだわっています。香川でうどんづくりの基礎を勉強しましたが、香川のコシの強い麺ではなく、子どもや女性でも食べやすいことを優先し、程よいコシのある麺を採用。だしと具材をしっかり作ることで、人気メニューが完成しました。広島出身の脩登さんは、今回の表彰で「これで地元民になれたのかな」と喜びを表現してくれました。



調理は脩登さん、ホールは純子さんが担当。店内の小皿などは純子さんが制作



今も進化し続けるおしゃれな内装は、空き店舗を自分たちで改装工事を行いました

「熊野前ヨガフェス」の開催に尽力

こひきやが軒を並べる熊野前商店街は、5,000人もの参加者が集まる「熊の前ヨガフェス」が近年の名物。発起人のヨガスタジオのオーナーから提案があったとき、理事の一人として商店街に人を集める広報戦略や開催方法などを率先してアドバイスしたのが脩登さん。現在は純子さんが実行委員として関わり、さらなる発展に尽力しています。



熊の前ヨガフェス



お店の外観



一番人気の担々うどん



オリジナルソフト「くまいず」



木を生かした内外装や、少しトロな照明が懐かしい雰囲気「こひきや」は、2015年にオープン。化学調味料を一切使わず、季節の旬な食材から素材の旨味を引き出した料理を提供。毎日仕込む天然出汁の「うどん」がおすすめです。テイクアウトにも対応。
【公式サイト】 <http://kohikiya.tokyo>

【問合せ】natural cafe こひきや [Tel] 03-6807-7512 [住所] 荒川区東尾久5-20-15



東京都立農産高等学校の皆さん

観光振興功労者表彰 東京都立農産高等学校(葛飾区)

区の伝統野菜「三河島菜」の魅力を発信

都立農産高校の皆さんは、平成24年から学校の農場で江戸伝統野菜である「三河島菜」の栽培を行っています。以来10年にわたり、イベントでの販売や区役所本庁舎食堂への食材提供などを通じて、積極的に魅力発信に取り組み、区の観光イメージの向上に貢献しています。昭和初期に白菜が広く一般化するまで「漬け菜」として庶民に親しまれてきた三河島菜。収穫期は秋から初冬。今から来年の収穫が楽しみです。



日暮里道灌まつり販売会



収穫直後の三河島菜



校内の三河島菜の畑

【発行】荒川区産業経済部
〒116-8501 荒川区荒川2-2-3
[Tel] 03-3802-4672 [Fax] 03-3803-2333
[e-mail] sangyo@city.arakawa.tokyo.jp

【荒川区ホームページ】
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/>
あらかわ産業ナビ
で検索が二次元コード→



スマホやタブレットなどのカメラ機能やアプリを使って読み取ってください。

